

# 利用促進のための仕組みの事例 - (オンパク)

参考資料 4

## 概要

- オンパク（「別府八湯温泉泊覧会」の略称）は、2001年にNPO法人ハットウ・オンパクが始めたイベント。小規模で多彩な体験交流型のプログラムを一定期間に集中して提供。
- 宣伝やイベントによる一時的な集客でなく、抜本的な対策として固有の文化や資源を活かした、まちづくりによる地域の持続的な成長を目指すことが必要との考えのもと、取組を開始。
- 地域の魅力の発掘と発信、地域人材の育成、地域資源を活かした多彩な観光サービスの創出等を目指している。



## 仕組みの特徴

- オンパクでは、比較的に小規模な地域資源・プログラムを束ねて編集し、総体として利用者に魅力を発信するとともに、地域住民などのガイドが地域の価値を直接利用者に伝えており、地域イメージの転換にもつながっている。
- 多様な事業者や住民自らが来訪者に提供するプログラムをつくり、協働して全体で流通・販売していく仕組みを構築。
- 多彩なプログラムの集積であるオンパクの告知メディアとしては、ガイドブックとウェブサイトが中心的な役割を担う。

## ガイドと事務局の役割分担

- 持続的な活動とするためには、多様な参加者のモチベーションを維持し続けることが必要。
- そこでオンパクでは、事務局が集客・プロモーション、プログラムの品質管理、ファンクラブの管理など、個人で行うには難しい活動を担っている。これにより、ガイドは、プログラムの企画と提供に専念することが可能となっている。
- さらに、事務局では、専用のITシステムを構築することで、事務局業務の効率的な取り組みを可能としている\*。

The screenshot shows the Onpaku website interface. At the top, there's a banner for 'Onpaku Open Support Fundraising' with logos for 'BERUFUJITAI ONPAKU' and 'CP CASHM 日本郵便'. Below the banner, there are two main sections: 'ジャンルからプログラムをさがす' (Find programs by genre) and '参加日からプログラムをさがす' (Find programs by date). The 'ジャンル' section features a grid of program thumbnails with titles like 'スペシャル', 'オンパクで学ぶ 食', '大分美人・温泉', 'オンパクで学ぶ ばらふる', 'オンパクで学ぶ ゆったり', 'オンパクで学ぶ 日本文化', 'オンパクで学ぶ 歴史・文化', 'オンパクで学ぶ ココロ', and 'オンパクで学ぶ カラダ'. The '参加日' section has a search form for date, year, month, and day, with a dropdown for '月' set to '2008年12月06日'. Below these are sections for 'オンパク事務局より' (From Onpaku Office) with a list of news items and a 'お問い合わせ' (Contact Us) button.

\*「住民が共に育てる観光まちづくり事例35大分県 別府市 NPO 法人 ハットウ・オンパク」『地域いきいき観光まちづくり2011』観光庁 補足：2010年には、（一社）ジャパン・オンパクを設立。オンパク手法の普及等を目的に、各種の研修や各地でのオンパク型イベントの運用支援システムの提供などを行っている。

資料：写真、画像は、NPO 法人ハットウ・オンパクより提供（webは当時のもの）